

# 市民税・府民税 普通徴収から特別徴収への変更依頼書

※ 法人番号欄について、特別徴収義務者が  
個人事業主の場合は記載不要です。

年 月 日  (あて先) 泉大津市長	給 与 支 収 義 務 者 (特別徴収義務者)	所在地	〒	特別徴収義務者 指 定 番 号	<input type="checkbox"/>	新規	
		フリガナ		受給者番号			
		名 称		連 絡 先 (担 当 者)			
		代表者の 職氏名印		所 属			
		法人番号※ (個人番号は記載不要)		氏 名			
				電 話	( )	-	
給 与 所 得 者	フリガナ		通 知 書 番 号 (普通徴収分)				
	氏 名		普 通 徴 収 (個人納付)	<input type="text"/>	期分まで納付済		
	住 所		特 別 徴 収 (給与天引)	<input type="text"/>	月分から希望します (翌月10日納期限分)		
	生年月日	T・S・H・R	年	月	日		
	申請理由	<input type="checkbox"/> 入社のため ( 月 日) <input type="checkbox"/> その他 ( )	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="text"/>	番号を記入 ←	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要	
備 考							

## ※注意事項

- ①特別徴収開始月は、翌月分より対応できます。ただし、毎月20日を過ぎてご連絡いただいた分につきましては、翌々月から開始となりますので、ご了承ください。  
なお、税額変更通知書は原則、毎月20日(6月を除く)までに届いたものは届いた月の月末、21日以降に届いたものは届いた月の翌月末に送付します。
- ②二重納付防止のため、納税者宛に送付された普通徴収の納付書と納付した期分がある場合は、領収書のコピーを同封してください。
- ③普通徴収納期限が過ぎた税額については、特別徴収に切り替えることができません。
- ④申請年度の初日(4月1日)において65歳以上の方の公的年金等所得にかかる市民税・府民税額は、給与からの特別徴収に切り替えることができません。